



香川の 土地改良

発行所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町二丁目 4 番 27-301 号

TEL (087) 822-0303

FAX (087) 851-1787

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



花の里黒嶋地域保全活動組織 第 9 回花菖蒲まつり (丸亀市)

目 次

1. 農業農村整備の集い開催	2
2. 平成 29 年度農業農村整備予算の確保・拡大について県選出国會議員に要望	3
3. 中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会開催	4
4. 土地改良区体制強化事業における診断・管理指導等, 土地改良施設維持管理適正化事業の実施	5
5. 県内各地のゆる抜き風景	6
6. 平成 28 年熊本地震被災地支援水土里ネット義援金について (お礼)	6
7. 土地改良区だより 高松市木太町新池土地改良区	7
8. 人事異動	8
9. 会と催し	8

農業農村整備の集い開催

5 月 30 日、「農業農村整備の集い」が東京都千代田区のシェーンバッハ・サボアにおいて、“農を守り、地方を創る予算の確保に向けて”をテーマに開催された。

集いには、全国から農業農村整備事業関係者約 800 名が参集し、本県からは、本会の組橋副会長、齋藤理事をはじめ、各地区の土地改良協議会長ら 13 名が参加した。



全国から農業農村整備事業関係者と国会議員が参加した

開会に当たり、全国土地改良事業団体連合会の二階俊博会長は、熊本地震被災に対するお見舞いと、復旧復興に効率的な支援を行っていくこと、平成 29 年度概算要求に向け、予算確保の要望を一致協力して働きかけるよう挨拶された。

次に、来賓として加藤寛治農林水産大臣政務官、稲田朋美自由民主党政務調査会長、石田祝稔公明党政務調査会長の挨拶の後、都道府県土地改良事業団体連合会会長会議の進藤かねひこ顧問から、我が国の自給率の低さについて、国内生産力を高めることが必要であり、そのためには土地改良は命綱である。また、国土の強靱化のためにも土地改良予算の必要額確保が重要であると話された。



状況報告をする進藤かねひこ氏

引き続き、島根県の安木市土地改良区石倉理事長が、大区画ほ場整備地区における農業競争力強化の取組みについて、山梨県の笛吹川沿岸土地改良区横田専務理事が大規模畑かん地区における農業競争力強化の取組みについて、そして、水土里ネット熊本の荒木会長が熊本地震被災に対する全国からのお見舞いへのお礼、米村事務局長が被害状況を報告した。

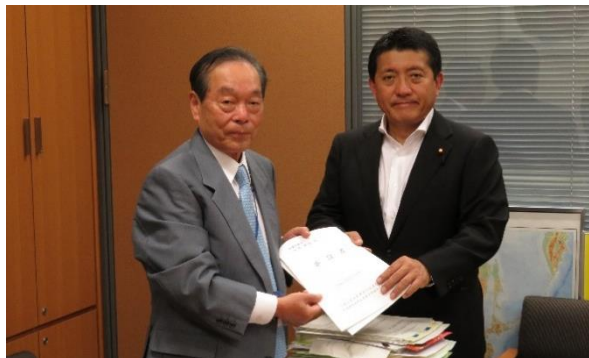
最後に、「土地改良予算について、安定的・計画的な事業実施のために、平成 29 年度当初予算において、地域の要望に十分応えられる規模を確保すること」、「平成 28 年度においても現場のニーズに十分対応できるよう、速やかに追加的な予算措置を講ずること」を国に強く要請する要請書が採択され、その実現を期してガンパロウ三唱を行い、盛会裏に集いは終了した。

要 請 書

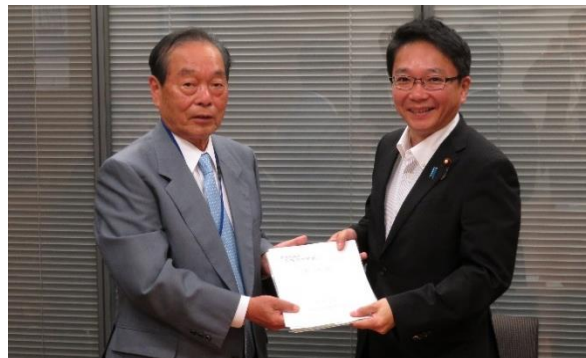
1. 土地改良関係予算について、安定的・計画的な事業実施のために、平成 29 年度当初予算において、地域の要望に十分応えられる規模を確保すること。
2. 平成 28 年度予算においても、現場のニーズに十分対応できるよう、速やかに追加的な予算措置を講ずること。

平成 29 年度農業農村整備予算の確保・拡大について 県選出国會議員に要望

香川県選出国會議員及び農村基盤議員連盟ため池小委員会幹部國會議員に、平成 29 年度農業農村整備事業関係予算の確保、また、本県が直面する課題に対応するため、農村地域防災減災事業予算の拡大と重点配分、多面的機能支払予算の十分な確保などについて要望した。



平井卓也衆議院議員に要望書を提出



大野敬太郎衆議院議員に要望書を提出



瀬戸隆一衆議院議員に要望書を提出



木村義雄参議院議員に要望書を提出



山本博司参議院議員に要望書を提出



要望活動参加者

要 望 書

1. 農業の振興のみならず、地域振興や防災上の観点からも重要である農業農村整備事業について、地域の実態に即し、計画的に進めるため、農業農村整備事業関係予算の拡大及び当初予算の確保すること。
2. 南海トラフ大規模地震の発生が予測されるなか、ため池の防災・減災対策を早急に、かつ計画的・積極的に進めるため、農村地域防災減災事業予算の拡大及び当初予算の確保すること。
特に、地震の影響が大きいと予測される地域への重点的な配分。
3. 農業農村の有する多面的機能の維持・発揮をより一層推進するため、これを支える地域の共同活動を支援するとともに、担い手への農地集積を後押しする「日本型直接支払制度」の推進に努めること。特に「多面的機能支払制度」に取り組む活動組織や県・市町及び事業推進組織に必要な予算の確保すること。

中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会開催

6 月 1 日、広島県広島市のホテルグランヴィアにおいて、中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会が開催され、中国、四国各県水土里ネットの役職員及び広島県、中国四国農政局関係者 33 名が出席した。

総会は、水土里ネット広島の羽田皓会長が開会の挨拶を行い、会長県として総括とお礼が述べられた。次に、中国四国農政局の坂井局長、広島県農林水産局基盤整備部の赤間章部長より来賓祝辞のあと議事に入った。

議事では、水土里ネット広島の羽田会長を議長に選任し、第 1 号議案「農業農村整備推進の要望について」、第 2 号議案「本年度の事業計画について」が審議され、いずれも原案通り承認された。併せて、本提案・要望書を国会議員、農林水産省並びに中国四国農政局へ提案、要望する活動計画が決定された。

続いて、中国四国農政局の荻野憲一設計課長より「農業農村整備の情勢について及び中山間地域の農業・農村の振興について」の説明があった。



農業農村整備推進に関する提案事項

- 提案 1 中国四国各地域の農業農村整備に必要な財源確保について
- 提案 2 多面的機能支払交付金の予算確保について
- 提案 3 農業基盤整備促進事業並びに農地耕作条件改善事業の予算確保について
- 提案 4 農山漁村地域整備交付金の予算確保と制度拡充について
- 提案 5 土地改良区体制強化事業の支援拡大と土地改良施設維持管理適正化事業の実施要件の見直しについて
- 提案 6 小水力等再生可能エネルギー導入推進事業実施期間の延伸について



中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会出席者

土地改良区体制強化事業における診断・管理指導等 土地改良施設維持管理適正化事業の実施

平成 27 年度までの水土総合強化推進事業に代わり、平成 28 年度より新規事業として土地改良区体制強化事業がスタートした。旧事業で行っていた診断・管理指導等は引き続き実施する。

診断の実施

- 診断は定期診断実施計画に従い、専門的知識を有する管理専門指導員が現地に行き行う。
- 管理専門指導員は東讃・中讃・西讃・小豆の土地改良事務所所長・課長及び本会職員を選任する。
- 診断施設の選定は 5 年毎に見直す。平成 29 年度より 5 年計画で診断施設を選定して市町、改良区に通知する。
- 診断を了した場合には、診断結果調書を作成し必要な助言・指導を行う。
- 定期診断以外に緊急を要する場合は、要請に応じて診断指導を実施する。

整備補修事業の実施

- 土地改良区体制強化事業診断・管理指導を受けた施設は、土地改良施設維持管理適正化事業で整備補修が実施できる。
- 従来の要件では、機能診断（実施主体:国、県等）を行った施設であっても、適正化事業を実施するためには、改めて診断・管理指導を受ける必要があった。



- 適正化事業の実施要件が改正され、機能診断（国・県等）が行った施設であって機能保全計画において必要と認められた整備補修であれば適正化事業で実施できることとなった。

診断・管理指導の実施状況



適正化事業で実施



県内各地でゆる抜き

～本格的な田植えシーズンを前に五穀豊穡を祈念～



新池ゆる抜き祭
(香川町浅野土地改良区)

平成 28 年 5 月 18 日

貯水量 120 万トン

受益面積 150ha

日吉神社（三郎池水神）例祭
(香川県三郎池土地改良区)

平成 28 年 4 月 26 日

貯水量 176 万トン

受益面積 317ha

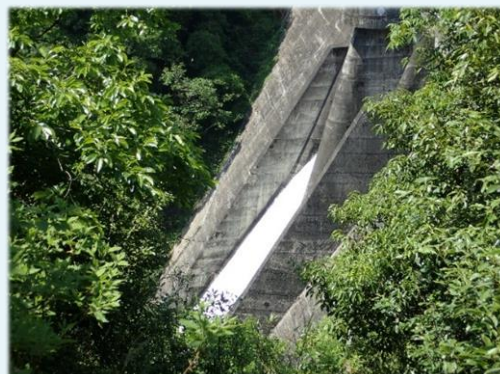


内場池竜王神社例祭ならびにユル抜き式
(香川県内場池土地改良区)

平成 28 年 5 月 20 日

貯水量 740 万トン

受益面積 2,578ha



平成 28 年熊本地震被災地支援水土里ネット義援金について（お礼）

平成 28 年熊本地震により被害に遭われました皆様に心よりお見舞申し上げます。

4 月 14 日以降熊本県、大分県に大きな被害をもたらし、今なお余震が続いている状況であります。

被災された熊本県、大分県の水土里ネット等では、被災地域の安定と、早期復旧・復興に向け懸命な努力を傾けられておられることから、その支援のため義援金を募ったところ、会員をはじめ多くの土地改良関係の方々からご協力をいただきました。

6 月 3 日現在、94 団体（土地改良区、支部、水利組合等）、個人 692 名（理事長、役員、総代、職員等）あわせて 786 件で 2,985,000 円が集まりました。ご寄託いただいた義援金は、全国土地改良事業団体連合会を通じて被災された水土里ネットへお届けします。皆様からの善意に対し心より感謝申し上げます、被災地域の安定と一日も早い復旧・復興を心より願っております。

～土地改良区だより～

高松市木太町新池土地改良区（高松市）

高松市木太町新池土地改良区は、昭和 24 年の土地改良法の制定を受け、昭和 30 年 10 月 18 日に設立された。高松平野の中央にある周囲約 1.6 km の大池・ユル 5 箇所・水路等の維持管理と用水の供給を行っている。受益地域は高松市木太町内の南西地域、南北約 2 km、東西約 0.9 km の地域である。

設立時は、農地 93ha・組合員 147 人で構成されていた。昭和 40 年以降、周辺地域の市街化により農地は減少し、特に昭和 62 年に開始された太田第 2 土地区画整理事業で都市基盤が整備されると、その傾向が急加速した（下表参照）。大池の下流にあった河原池は、学校新設の要請を受けて埋め立てられ、木太中学校の敷地・木太中央公園となる。

大池は、香東川扇状地内に残る旧河道に築造された皿池である。古くは「新池」と呼ばれ、その池底は、約 1.3 万年前（縄文時代）の石器が発見された遺跡である。大池に関する史料では、約 1,300 年前（奈良時代）の条里制地割の絵図が最も古い。絵図は、池と周辺荘園の実状を描いており、築造後千数百年以上の経過を示すものである。ため池が造られた地形地質的要因として、上記の 2 資料からは、①洪水の少ない安定した平野、②洪積層からなる基礎基盤、③旧河道沿いの凹地形と湧出する伏流水が推定される。

この古いため池は、少降雨地帯の貴重な稲作用水源であり、それを昭和 7 年には新池耕地整理組合、昭和 23 年から新池水利組合が管理していた。しかし、100ha 近くの農地を潤す水源確保が難しく、日照りが続くと干ばつを招き、壊滅的な被害を受けてきた。このため、別途さく井組合を設立して、昭和 30 年頃まで掘削井からの水源補給を続けた。昭和 30 年には池の管理を当土地改良区が引き継ぎ、現在に至るが、この間に水源としての役割が薄れてきた。その反面、健康・環境・防災等の立場から、ため池の効用が見直されて利用者も増え、安全施設の設置・景観の整備を地元の協力を得て進めている。



榎昭二理事長

一方、ため池の堤体は土構造物であり、経年劣化により老朽化する。ここでは、昭和 52 年から 12 年の歳月をかけて、老朽化した堤体 1.2km・ユル 4 箇所・洪水吐等を改修整備し、安全性の確保と機能の復元に努めた。この改修効果によるものか、平成 25 年度に実施された耐震性点検で、「耐震性を有する」と判断されている。現在、周辺一帯は市街地となり、大規模地震や異常気象による災害には万全の対策を講じる必要がある。維持管理においては、変状が出やすい区間を要注意区間として、日常点検を中心に進め現状把握（変状確認）に努めている。



安全施設が整備された大池

一方、ため池の堤体は土構造物であり、経年劣化により老朽化する。ここでは、昭和 52 年から 12 年の歳月をかけて、老朽化した堤体 1.2km・ユル 4 箇所・洪水吐等を改修整備し、安全性の確保と機能の復元に努めた。この改修効果によるものか、平成 25 年度に実施された耐震性点検で、「耐震性を有する」と判断されている。

土地改良区の概要

所在地	高松市木太町 1322 番地
設立年月日等	昭和 30 年 10 月 18 日 香川県第 213 号
関係市町	高松市
管内農地面積	16ha
組合員数	93 人
役員数	理事 14 人、監事 3 人

人事異動

【香川県】（6月1日付）

課長補佐級配置換

新	旧	身 分	氏 名
みどり整備課 全国育樹祭推進室長補佐	土地改良課長補佐	香川県職員	大 西 伸 司
土地改良課長補佐	交流推進課 サミット閣僚会合推進室長補佐	香川県職員	福 家 佳 子

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
5 月 10 日	多面的機能支払交付金第 1 回担当者会	高 松 市
5 月 13 日	香川県農林年金受給者連盟第 45 回通常総会	高 松 市
5 月 16 日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	岡 山 市
5 月 18 日	香川県農業再生協議会担い手部会及び耕作放棄地部会	高 松 市
〃	新池ゆる抜き祭	高 松 市
5 月 19 日 ～20 日	農業集落排水施設管理基礎研修会	東 京 都
5 月 20 日	内場池竜王神社例祭ならびにユル抜き式	高 松 市
5 月 23 日	香川県農業再生協議会第 16 回総会	高 松 市
5 月 24 日	観音寺市地域担い手育成総合支援協議会通常総会	観音寺市
5 月 25 日	三豊市担い手育成総合支援協議会総会	三 豊 市
〃	香川県多面的機能発揮促進協議会幹事会	高 松 市
〃	香川県農業会議常設審議委員会	高 松 市
5 月 30 日	農業農村整備の集いー農を守り、地方を創る予算の確保に向けてー	東 京 都
5 月 31 日	農業農村整備事業要請活動	東 京 都
6 月 1 日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会	広 島 県
6 月 2 日 ～3 日	土地改良区体制強化基本計画策定に関する説明会	高松市ほか
6 月 3 日	香川県多面的機能発揮促進協議会通常総会	高 松 市
〃	香川県ふるさと・水と土保全対策推進委員会	高 松 市
〃	四箇池土地改良区ゆる抜き始め奉告祭	高 松 市
〃	三五郎池水神祭	小豆島町
6 月 7 日	吉野川総合開発香川用水事業推進協議会総会（第 50 回）	高 松 市
6 月 9 日	農家負担金軽減支援対策事業担当者会議	東 京 都
〃	管内事業指導、団体指導、資金及び農地集団化等担当者会議	岡 山 県